

日本統合医療学会新潟県支部 第1回講演会

ひとをつなげる医療を求めて

月 日：2018年 9月 2日（日）
時 間：10:00（開場9:00）～13:30
会 場：NSG学生総合プラザSTEP 大研修室
講 演：「生老病死の臨床と哲学」

東京大学名誉教授 大井 玄 先生

「生まれる前の命から、遺された命を支え続けて」
堂園メディカルハウス院長 堂園晴彦 先生

総合司会：ささえ愛よろずクリニック院長 今村達弥

参加費：会員 2,000円 非会員 3,000円

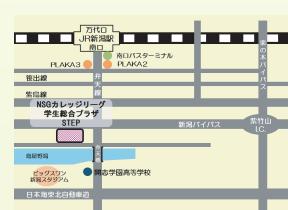


大井 玄（おおい げん）
東京大学名誉教授。東京大学医学部卒業後、ハーバード大学公衆衛生大学院修了。東京大学院国際保健学専攻教授などを経て、国立環境研究所長を務める。社会医学徒および臨床医としての立場から、終末期医療全般に関わっている。著書に『病から詩がうまれる』（朝日選書）『「痴呆老人」は何を見ているか』『人間の往生』（以上、新潮新書）『看取りとつながり』（サンガ出版）『老年という海をゆく』（みすず書房、近刊）



堂園 晴彦（どうぞの はるひこ）
鹿児島生まれ。慈恵医科大学卒業後、国立がんセンター副理技士、慈恵医大講師、鹿児島大学医学部講師等を経て、1996年、がん総合診療科、産婦人科、ホスピス機能等を備えた診療所「堂園メディカルハウス」を開業。ビタミンCによるがん治療の勉強のためライナスボーリング研究所短期研修、ゲルマニウムの開発者柿本博士と共同研究を行う。2012年「江戸の長屋を現代的に読みがえらせる」と診療所の隣りに6階建て集合住宅「ナガヤタワー」を開設し新たな共生型ケアを創出している。著書に『それぞれの風景～人は生きたように死んでいく』（日本教文社）絵本『水平線の向こうから』（明月堂書店）絵本『サンビラー』（石風社）

【会場・アクセス】
○住所：中央区紫竹山6-3-5
○バス：JR新潟駅南口より、新潟・南部営業所行バス「弁天橋」下車徒歩1分
○タクシー：JR新潟駅南口より7分
○本会専用の駐車場はございません。
恐れ入りますが、公共交通機関をご利用ください。



【申し込み・問い合わせ】
○締切：2018年 8月20日（月）
○定員：250名
○申し込み先：日本統合医療学会新潟県支部事務局 Eメール togo.niigata@gmail.com 新潟市秋葉区滝谷町4-20 FAX 0250-47-7286
申し込みはFAXあるいはメールでお願いします。
件名に「統合医療講演会」と記載し、氏名・住所・電話番号・職業・勤務先・メールアドレスを記載してください。
参加費は申し込み後、下記の振込先に振り込みくださいますよう、宜しくお願ひします。
【振込先】 ゆうちょ銀行 口座名：日本統合医療学会新潟県支部 記号番号 00570-4-52401
他行から振り込みの場合：0五九支店 店番：059 当座預金 口座番号 0052401

主催：日本統合医療学会新潟県支部 〒956-0854新潟市秋葉区滝谷町4-20ささえ愛よろずクリニック内
協賛：医療法人社団ささえ愛よろず、株式会社日比野音療研究所、株式会社ファルマフェニックス
後援：新潟県立がんセンター新潟病院、公益社団法人新潟県看護協会、新潟市、新潟県、新潟日報社、ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

日本統合医療学会ホームページ：<http://imj.or.jp/>